

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています



2015年10月1日発行
NO.424

OCTOBER

10

特集

妊娠婦さんの
「〇〇しない！」
をかなえます P-1



- ・インフォメーション P-4
- ・診療科・センター紹介 麻酔科・手術センター P-5
- ・診療を支えるスペシャリスト 臨床工学技士 P-6

病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隸福祉事業団

総合聖隸浜松病院

妊娠婦さんの 「〇〇したい!」をかなえます

産科サービスのご紹介

当院産科病棟では、より多くの妊娠婦さん・ご家族に「出産は幸せな時間だったなあ・・」と思っていただけるよう、さまざまなニーズにお応えできるサービスを提供しています。今回はその一部をご紹介します!

1 「以前の妊娠が大変だったので、妊娠前に相談したい」

▶妊娠前相談外来

合併症がある方、以前リスクの高い妊娠を経験された方、次の妊娠に不安がある方、妊娠に対して相談したいことがある方などがご利用いただけます。※完全予約制です。ご希望の方は3ページの産科外来直通電話番号へご連絡ください。

2 「自然な出産がしたい」

▶院内助産システム 「COCO—ココー」

健康で充実したマタニティライフを過ごせるよう、助産師が主となって妊婦健診と保健指導を行い妊娠期から分娩・産褥期までを担当するシステムです。周産期母子医療センター内にある「院内助産システム」であるため、医師との連携も密であり、安全・安心の保障がされています。



3 「陣痛の痛みを軽減したい」 ▶無痛分娩

総合周産期母子医療センターの機能を最大限に活かし、産婦人科医・助産師・麻酔科でチームを組み、24時間365日いつでも妊娠婦さんを受入れられる体制を常に整えています。これにより一人ひとりの妊娠婦さんのペースで、陣痛に合わせた無痛分娩(痛みを和らげる方法)の提供が可能になりました。ご希望の方は、妊娠34週までに担当医へ無痛分娩の意思をお伝えください。

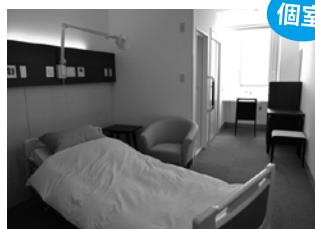
4 「入院中は快適に過ごしたい」

▶療養環境の充実



LDR室
(陣痛分娩室)
6室

陣痛から分娩まで
過ごしていただけ
ます。



個室

23室になりました。



デイルーム

広くなりゆったり過ごすこと
ができます。

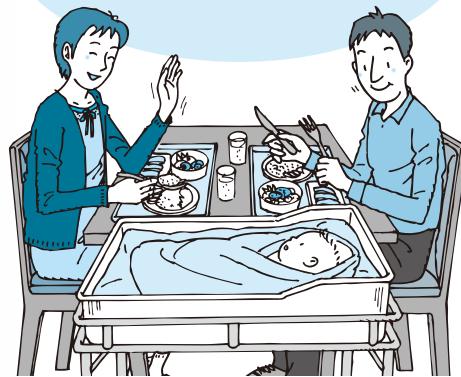
5

「産後に家族で食事がしたい」

▶ ファミリーディナー食

産後の夕食をご家族といっしょにお楽しみいただけます。お子様の誕生をディナーとともに祝いください。(ご家族1名のみ、別途料金がかかります)

当院の調理師と栄養士が、おいしさと産後の体力回復、それから気になるスタイルの回復にまで気を配った栄養バランスのとれた食事を提供しております。



★ 産科外来の受診をご希望の方はこちらまでご連絡ください。妊娠検査薬等で妊娠が確認できていれば、紹介状がなくても受診できます。

《産科外来直通》

☎ 053-474-3067 (月～金 14:00～16:45)

詳しくは産科外来へお問い合わせいただくか、

聖隸浜松病院 総合周産期母子医療センター で 検索!

インフォメーション

移転しました!

売店

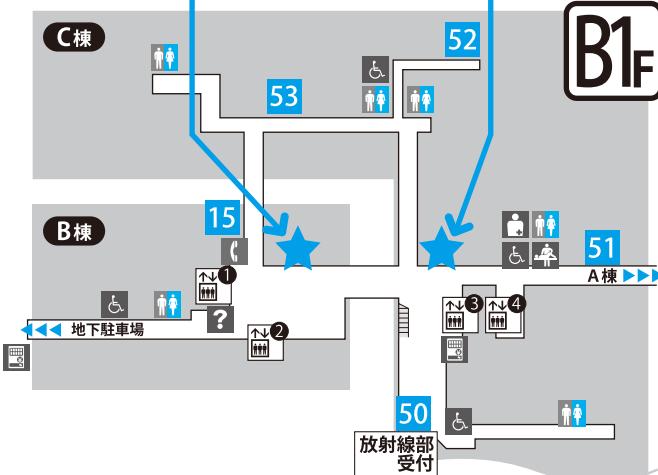
— 営業時間 —

- 月～土曜日 8:30～18:00
- 日曜日・祝日 10:00～17:00

図書コーナー「すずらん」

— ご利用時間 —

- 月～金曜日 9:00～16:00
- 土曜日 9:00～11:30



新任 医師紹介



手外科・
マイクロサーチャリーセンター

つちや じゅんぺい

土屋 潤平

新潟大学 (2009年卒)

麻酔科・手術センター

患者安全の専門家

麻酔科医とは、“手術患者さんを眠らせる係？”と、ぼんやりとしたイメージだけあまり皆さんとの会話には登場しない存在かもしれません。私たちは単純に眠らせるだけでなく患者さんが無事に手術を終えて、順調に回復し、快適に過ごせるよう、そして外科系医師が手術を行いやすいように、患者さんのコンディションを見守って行く、“患者安全の専門家”です。近年は手術内容も難しくなり、患者さんも様々な合併症を抱えています。そんな患者さんたちを見守るには、麻酔科医のみならず、看護師、臨床工学技士、薬剤師などあらゆる手術センタースタッフのチーム力が重要です。当センターは今年新築され、安全のための環境がより充実します。さらに患者さんの満足度を高めるために、スタッフ一同力を注いで行きたいと考えています。



文責：麻酔科部長・手術センター副センター長 鳥羽 好恵(写真前列右から2番目)



臨床工学技士

最新の治療をサポートする医療機器のスペシャリスト



▲心臓血管外科手術で人工心肺を操作している様子

病院の中にはたくさんの医療機器があり、検査や治療に使用されます。医療機器は次々に新しい装置が開発され、医師・看護師だけでは追従が難しく臨床工学技士という国家資格が誕生しました。臨床工学技士は、主に手術室や集中治療室、血管造影室、内視鏡検査室、透析室など生命や治療に大きく関わる部署で仕事をしています。私たちは患者さんにより良い治療が行えるよう、医療機器の点検整備と手術中の医療機器の操作をサポートしています。患者さんに最善の治療と検査を受けていただくため、医師と共に最高の治療を提供できるよう日々研鑽をしています。医師や看護師、他の医療スタッフと共にチーム医療を大切に医療機器の面から最大限サポートしていきます。

文責：臨床工学室 室長 北本 憲永



聖隸浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診時選定療養費として**3,240円**を別途ご負担いただいています。

当院は、地域医療支援病院として急性期医療を担い、「かかりつけ医(診療所等)」と役割を分担する病診連携を推進しています。皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

また予約時には、症状や診療科の確認等が必要となることがあります。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00／祝祭日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更是、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜13:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00

- 小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。
- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱／咳・痰／原因不明の発疹／嘔吐・下痢



社会福祉法人聖隸福祉事業団

総合病院 **聖隸浜松病院**

ジョイント・コミッショナ・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222
発行責任者 病院長 鳥居 裕一